

ABSC準備会レポート	1
日仏出版界交流会・参加出版社募集中	1
出版統計	2
Event Information	2

## ABSC準備会 レポートを発行

2019年6月に成立した、いわゆる「読書バリアフリー法」において、出版者のアクセシブルな出版への取り組みが要望されている。日本書籍出版協会では、2021年1月より「読書バリアフリー法に対応するアクセシブル・ブックス委員会（略称：AB委員会）」を立ち上げ検討を行ってきた。その検討の中で、アクセシブル・ブックス・サポートセンター（ABSC）を日本出版インフラセンター（JPO）に設置することが提案され、同年6月にABSC準備会が設けられた。

ABSC準備会では、読書バリアフリーとはなにか、出版社へのABSC連絡窓口設置などのABSCの取り組みについて、広く出版社に知らせてもらうため、今まで説明会やオンラインセミナーを開催してきたが、あらたにレポートを刊行することとした（レポートは年1回発行予定）。

### 【主な内容】

- ・販売書籍の一部を活字で利用できない方のためにテキストデータを提供している現代書館の社長・菊地泰博氏のインタビュー
  - ・日本一のオーディオブック書籍ラインナップ数を配信するオトバンク会長・上田渉氏のインタビュー
  - ・専修大学文学部教授 野口武悟氏「読書バリアフリー法と出版のかかわり」
  - ・点字図書・点字資料の製作を行っている桜雲会の製作現場の見学風景
  - ・「私がすすめるこの1冊」
  - ・ABSC準備会通信
- レポートは、A4版、16ページ、6月に発行予定で、発行後はJPROに登録している出版社に2部ずつ配布される予定。レポートの入手を希望する方は下記まで。

（問合せ JPO ABSC準備会

E-Mail [info-absc@jpo.or.jp](mailto:info-absc@jpo.or.jp)）

## 書籍の翻訳化を目的とした 日仏出版界交流会開催

フランスの政府機関であるBIEF（フランス国際出版局）は、アンスティチュ・フランセ日本等との共同主催（協力・日本書籍出版協会＝書協）で、フランスと日本両国の出版社の国際版權・海外担当者を集め、翻訳化を目的に書籍を紹介するイベント「日仏出版界プロフェッショナル交流会」を7月に開催することを予定している。イベントの詳細は現在フランス側で調整中で、内容確定後に再度書協HP等でリリース予定である。フランス側はオンライン（zoom）参加、日本側はアンスティチュ・フランセ（飯田橋）にて参加。日仏出版社より合わせて約20作品を紹介する予定。現在、自社「押し作品」の紹介を希望する日本の出版社を募集している。イベントと募集概要は以下の予定（詳細は6月中旬以降に書協HPに掲載）。

### ■日仏出版界プロフェッショナル交流会

日程：2022年7月予定（2日間／16時～19時予定）

**1日目**（日仏出版担当者による自社作品の紹介）

開催様式：原則、日本側プレゼンターはアンスティチュ・フランセ（飯田橋）（オンライン傍聴可能）

使用言語：日仏逐次通訳（プレゼンは日本語）

対象ジャンル：①女性/子育て・ペアレント/フェミニズム/SDG5

②推理小説/SF/バンドデシネ（小説系・文学系漫画）

③エージェントの好きなテーマによる作品紹介

**プレゼンターの募集**：上記の①～②のテーマで、自社作品の紹介を希望する社は下記まで連絡（1社・2作品まで）。

※先着順／応募多数の場合は主催者にて調整する場合あり。

**2日目**（プロフェッショナルミーティング）

翻訳助成金紹介（アンスティチュ・フランセ日本）、フランス出版界の市場紹介（BIEF）、出版社同士が直接交流するプログラムを企画している。ミーティングは、各社の判断でエージェントを介して行うことも可能。

（問合せ 書協 [yoshino@jbpa.or.jp](mailto:yoshino@jbpa.or.jp)）

## 出版統計

書籍	4月期	前年同月比	1～4月期	前年同期比	書籍出回り	4月期	前年同期比	1～4月期	前年同期比	
新刊点数	6,083点	95.6	22,348点	92.6	推定出回数	6,184万冊	94.1	29,371万冊	94.3	
新刊推定発行部数	2,300万冊	95.0	9,177万冊	97.1	推定出回金額	765億円	95.4	3,696億円	95.8	
新刊平均価格	1,267円	101.8	1,248円	100.6	推定出回平均価格	1,237円	101.4	1,258円	101.6	
新刊推定発行金額	291億円	96.7	1,146億円	97.6	実売部数	4月期	前年同期比	1～4月期	前年同期比	
月刊誌	4月期	前年同月比	1～4月期	前年同期比	書	籍	4,292万冊	92.6	20,548万冊	94.9
発行銘柄数	1,809点	96.8	2,307点	97.4	月刊誌	5,677万冊	89.1	20,472万冊	82.0	
推定発行部数	9,261万冊	89.1	33,912万冊	83.9	週刊誌	1,587万冊	86.5	6,920万冊	90.6	
平均価格	680円	102.1	694円	105.2	実売金額	4月期	前年同期比	1～4月期	前年同期比	
推定発行金額	630億円	91.0	2,354億円	88.2	書	籍	547億円	94.1	2,679億円	96.5
週刊誌	4月期	前年同月比	1～4月期	前年同期比	月刊誌	382億円	91.0	1,412億円	86.5	
発行銘柄数	75点	98.7	77点	98.7	週刊誌	64億円	87.8	274億円	92.8	
推定発行部数	2,854万冊	86.9	11,845万冊	89.8	実売金額合計	993億円	92.5	4,365億円	92.8	
平均価格	407円	101.0	404円	102.0						
推定発行金額	116億円	87.7	479億円	91.7						

- 銘柄数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
- 部数 配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
- 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
- 金額 発行部数・出回り部数を価格で換算した金額

[ 提供 出版科学研究所 (TEL03-3269-1379) ]

## EVENT INFORMATION

### ■フランクフルト・ブックフェア ジャパンブース 申込延長中(6月15日まで)

内容：日本書籍出版協会国際委員会(山本憲央委員長)は、今年のフランクフルト・ブックフェア(=FBF)で、ジャパンブースを展開する。現在事務局では、申込期限を延長し、出展社を募集している。また事務局では、出展に関する質問等を受付けている。出展に関する詳細資料は[こちら](#)。

問合せ：日本書籍出版協会 FBF担当宛  
jbpa.international@jbpa.or.jp

### ■2022イタリア・ポローニャ国際絵本原画展

場所：板橋区立美術館(東京都板橋区赤塚)  
期間：6月25日(土)～8月7日(日)  
内容：ポローニャ国際児童図書展が主催するイラストコンクールの入選作品の紹介・原画展を開催。絵本に関する講演や子ども達のためのイラストレーターを迎えて工作遊び、絵本作りが楽しめるほか、中高生以上を対象とした多彩なワークショップが開催される。

問合せ：板橋区立美術館(TEL 03-3979-3251)

## 編集後記

本誌では、コロナ発生当初は、イベント中止の案内をすることしかできず、正直とても心苦しい思いでした。その後オンラインなど新たな催事様式も定着しましたが、今年度、ようやくリアル形式再開の動きが見受けられワクワク♪今月号では、ハイブリッド型での国際イベントを紹介でき、先月は造本装幀コンクールの審査会が2年ぶりに通常開催し、無事盛況裡に終了！健康第一に、楽しい企画が続くといいなと祈っております。(あ・吉)

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL : 03-6273-7061

FAX : 03-6811-0959

**Web サイトもご覧ください**

<https://www.jbpa.or.jp>